

Welcome to JMU!

Japan Marine United Corporation

スゴ技! スゴ規模! スゴ仕事!



日本の海から世界の海へ

大型船を
造るJMUへ
ようこそ!

造船の仕事を
一緒に見に
行こう!



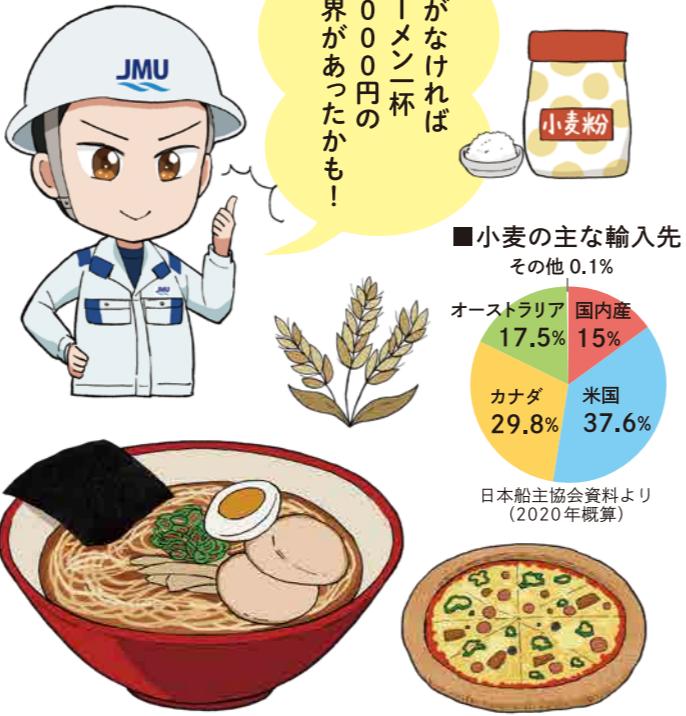
暮らしを支えて世界中で活躍。

貿易の主役、「船」!

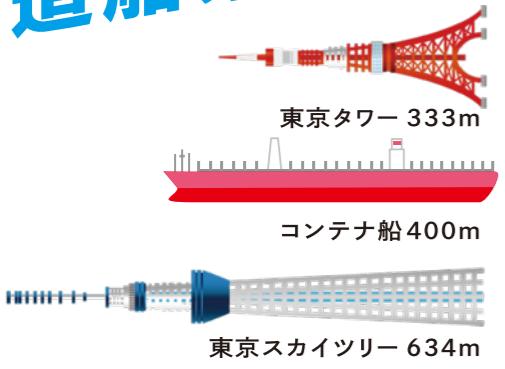
まず、JMUの製品である船が、どれだけ生活に欠かせないかという話。例えばごく普通に口にするラーメンやピザの原料である小麦は、85%が輸入品。そして海外との貿易のほとんどが、海上輸送に頼っています。船なくして、私たちの暮らしは成り立たないです。



小麦や鉄鉱石を運ぶバラ積み船



JMU 暮らしを支える！特大のスケール！ 造船業 & JMUの...ココがスゴい！

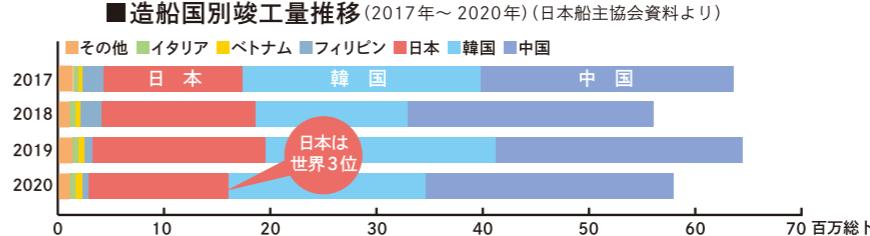
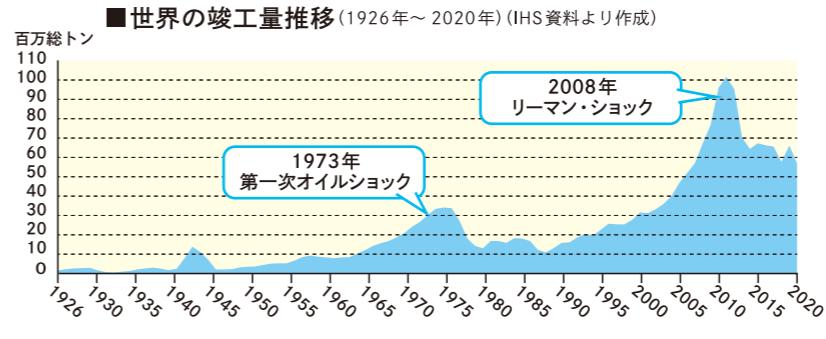


甲板はサッカー場4つ分

大型コンテナ船の
甲板の大きさは
サッカー場を縦に
4つ並べたくらい。
とても大きいね！

人間のつくる、最も巨大な乗り物。
大型船の存在感は圧倒的！

造船という仕事のいちばんの魅力は、なんといってもそのスケール感！JMUで建造を手がける船でも最大規模のコンテナ船の場合、その全長は400m以上！自分たちの手でつくり上げた巨大な船が、世界の海で活躍する。その手応えとやりがいは、とても大きなものです！



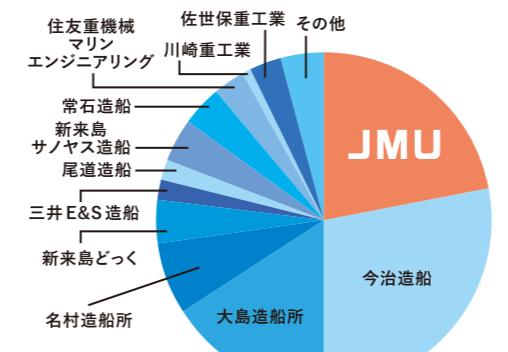
社会が発展するほど高まる船の需要。
海に囲まれた日本も世界3位の実力！

世界の総貿易量は、毎年前年越えの成長を継続中。その輸送を支える「主役」である船の世界市場も、ここ85年間で約60倍もの規模に成長しています。また周囲を海に囲まれ、貿易の実に99.5%を船に頼る日本は、世界3位の新造船建造量を誇る造船国でもあります。

国内トップクラス造船メーカー、JMU。
実績と技術で日本の未来を引っぱっていきます！

そんな造船の世界にあって、ひとわ大きな存在感を持つのが私たち、JMUなのです。日本国内での新造船建造量シェアはトップクラス。手がける船はタンカー・コンテナ船はもちろん、艦艇や特殊船とバリエティに富んだもの。国内7拠点、5000名の社員で取り組む「最高の船づくり」は、世界の最先端&最大規模のモノづくりでもあるのです！

国内の建造シェア



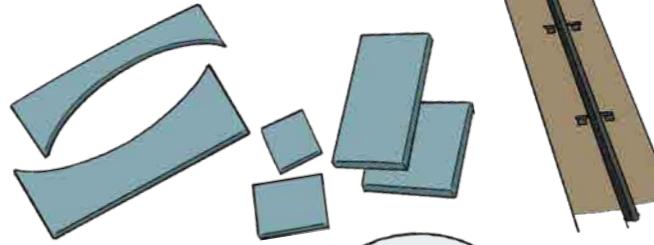
国内の建造量におけるシェア
(日本造船工業会会員会社) 859万GT(グロトン) 2021年



造船って
どんな仕事?
さっそくチェック
してみよう！

1 加工

設計図通りに鉄板を切断・溶接・加工し、船のパーツを作り出します。パーツの微妙なカーブを具現化する「ぎょう鉄」は、熟練の職人の技が光る工程です！

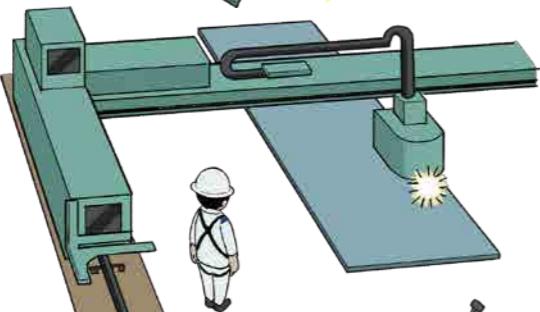


スゴい！

大型タンカーの場合、一隻に必要なパーティ数は、約10万点にものぼります

2 組立

各パーツを正確に溶接し、およそ10m四方の「ブロック」に組み上げていきます。複雑な手順は自動化が難しく、溶接の約80%は人の手で行われています。



スゴい！

組み立て後大型になったブロックは、台船にのせ、海上に浮かべて待機させることがあります



スゴい！

数百mの船を扱う造船所は広大。構内の移動には「自転車」が大活躍しています



新造船

有明事業所・呉事業所・津事業所・横浜事業所

新造船の出来るまでがスゴい！

全長400mのコンテナ船をはじめ、最新鋭のタンカーや馴染み深いフェリー、海の平和を担う艦艇まで。あらゆる種類の船を作り上げるJMUは「船のデパート」とも称されます。あらゆるオーダーをあらゆるスケールで実現する新造船の建造は、160年以上の歴史を持つJMUの技術の結晶であり、日本の重要な産業を担う最前線のモノづくりのステージ。各工程の奥深い技能の継承は、最高に「やりがいのある」仕事です！



原油を運ぶタンカー

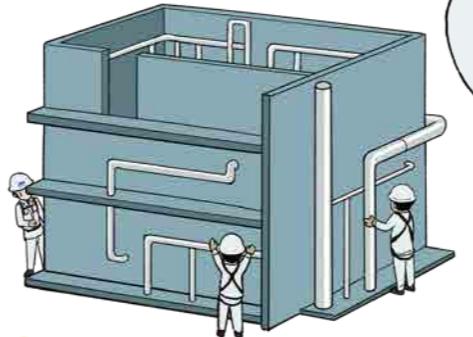


スゴい！

建造中の戦艦「大和」を隠した大屋根(呉事業所)は日本遺産の認定を受けました

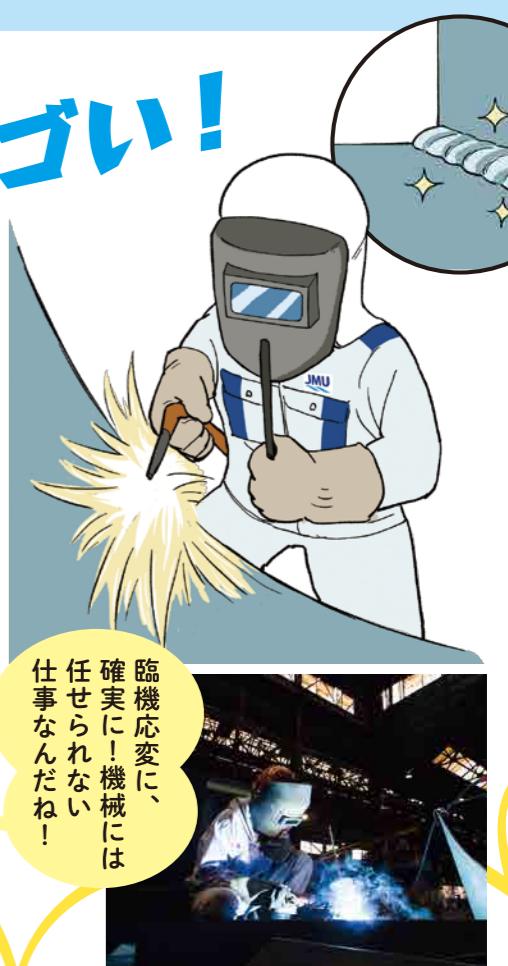
3 地上艤装

各ブロックに船の機器や設備品、配管や配線を取り付けていく工程です。幅広い経験を積むことができ、自分の成長をしっかりと実感できる仕事です。



現場の花形！
溶接がスゴい！

船の各パーツを作り出し繋ぎ合わせる「溶接」は、造船業の花形とも言われる仕事です。素材や形状ごとに細かなノウハウが求められたり、時には狭い場所に潜り込んで作業を行ったりと苦労も多い仕事ですが、経験を積んで高いスキルを身につけた先輩の溶接部分は、ホレボレするほどの美しさです！



5 進水

船体表面の塗装作業を終えた後、ドックに注水して船が浮かんだら、引き出して岸壁に係留します。係留中に機器類の調整や、船内塗装を行います。

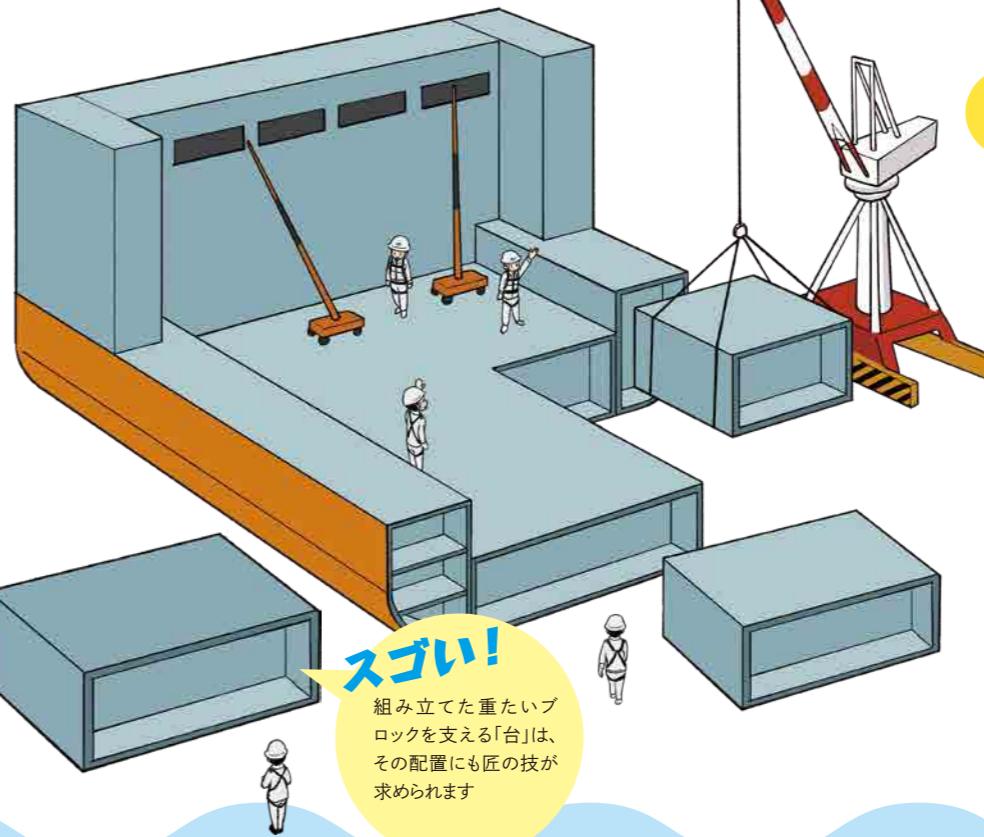


スゴい！

クレーンの操縦席は地上70m。昇降が大変なため、食事やトイレもクレーンの上で済ませます

4 ブロック搭載

ドック上でブロックをつなぎ合わせ、船の形に作っていきます。数百トンの鉄の塊をミリ単位で組み合わせていく、スケール感と繊細さがこの工程の面白さです。



6 完成！ 命名・引渡式

こうして完成した船舶は試運転や調整を経て、お客様に引き渡されます。デビューを飾る「命名・引渡式」は、建造工程に関わった皆が一緒に感動する瞬間です！





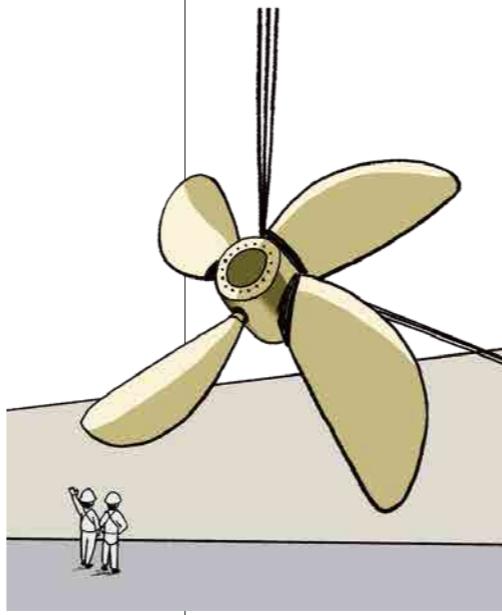
着工

修理やメンテナンスの対象となる、艦艇やフェリー、自動車運搬船など多種多様な船がJMUのドックに入港します。海水を抜いて全体をしっかりと確認。普段は見えない部分もしっかりチェックします。



スゴい!

船のチェックは、最も傷みやすい状況にある「水面下に隠れている部分」から始められます



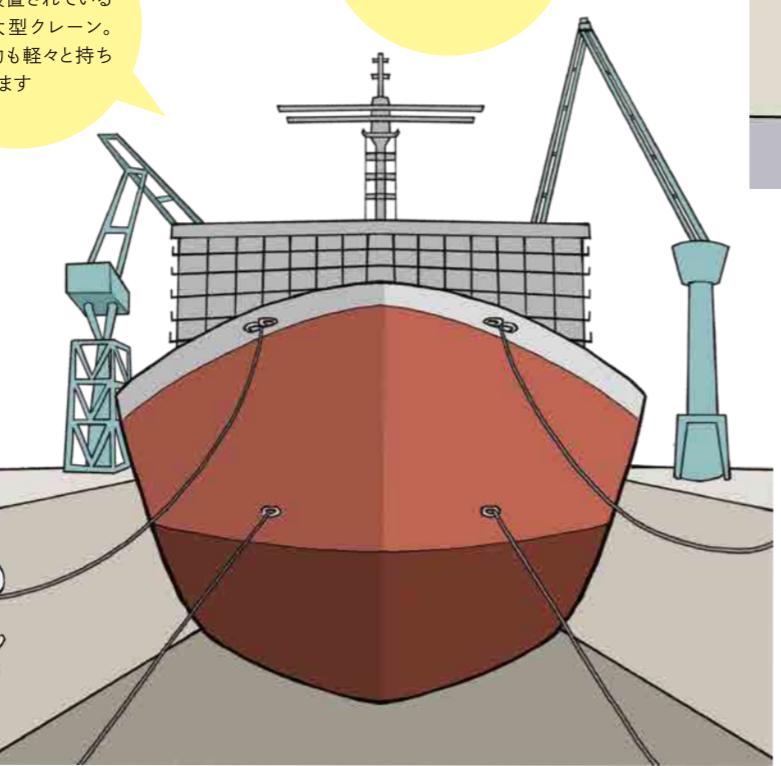
船外作業

屋内で細かく整備するためにプロペラやラダー(舵)を取り外したり、塗装が剥がれた部分を塗り直したり。船体周囲に足場を組み立てて、さまざまな整備や修理を進めます。



陸揚げ

海上自衛隊の艦艇に搭載された武器を大型岸壁クレーンで陸揚げ。工場内でオーバーホールし、再び艦艇に搭載します。その後、正確に作動するか海上で射撃試験も行います。



吳事業所・舞鶴事業所・横浜事業所・因島事業所

船舶修理の対応がスゴい！

時には数十年もの長い期間にわたって活躍する船舶には、故障の修理や定期的なメンテナンスが欠かせません。これらにしっかりと対応していくことも、JMUの重要な事業のひとつです。修理対応は船舶ごとに状況が異なるため、その正確な把握と適切な処置がとても重要となります。これまで無数の船舶修理を手掛けてきたJMUの実績と技術的ノウハウは、さまざまな方面で「海の安全」を守る大きな後ろ盾となっています。



スゴい！

洋上風力発電所の設置に使用される作業船など特殊船舶の対応が多いのもJMUの特徴。様々な船を整備します

船内作業

機関室内でエンジンのオーバーホールを行ったり、居住区や各部で電気・配管系統のテスト・修理を行ったりします。船の状況に応じて、作業も非常に多岐にわたります。



完工

予定通りの作業が終われば、運転確認などを経て船は再び仕事場となる海へと旅立ちます。現場を支えたメンバーもホッと一息つける瞬間です。



武装職、機械装職、足場職、塗装職、電装職、機関仕上職、船体職、運搬・クレーン職

みんな何かの達人なんだ！

足場職：現場は

みんな何かの

達人なんだ！

武装職、機械装職、足場職、塗装職、電装職、機関仕上職、船体職、運搬・クレーン職

経験が宝物！スペシャリストってスゴい！



スペシャリスト集団！



スゴい！

船内作業では多数のスタッフが船内にボードとマグネットで居場所を確認します

班長より JMUの「いいこと」聞きました 先輩たちの生の声がスゴい!

自分たちでなんとかする!
精神が磨いた技術力

私の仕事は、他社で製造された様々な専門装置を扱うことがあります。ただそのメーカーが海外だったり遠方だったりと、専門技術者の助けを得られないことも多く、自然と「自分たちで解決する」技術的スキルが高まりますね。メーカーの技術者さんからも、有明工場の船装チームの技術は高い評価を得ているそうで、これは本当に誇らしいことだと思いますね。



渠中船装職区 班長

S.Mさん
2014年入社

有明事業所
艦装グループ
船装チーム
高校(普通科)卒業

班長とは

班長とは、作業を遂行する上で、一つのチーム(班)の責任者になります。皆さんのが入社されたらいずれどこかの班に配属されます。学校の部活で言えば、キャプテンのような役割です。

架設職 班長

H.Yさん
2013年入社

津事業所
造船部塗装グループ
塗装チーム
高校(生物生産科)卒業

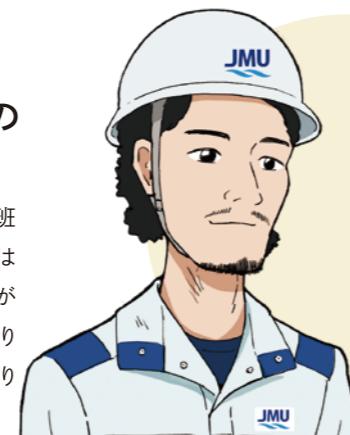


キャリアを積むごとに 奥深くなる造船の仕事

入社からずっと「足場架設」を担当しています。私たちが架設した足場で溶接職や塗装職が仕事をします。足場には沢山のルールがあり、そのルールの中で少しでも自分のイメージ通りの足場が架設できた時には喜びややりがいを感じます。キャリアを積んで任される事が増えると他部署との関わりも増え、やりがいも大きくなる職場です。

チームを組んだ仲間との 信頼関係が財産になる

船の修理作業は、高度なチームプレーです。私のチームの班員は4名ですが、ここに協力業者さんが加わればスタッフは30名ほどになりますし、時には特殊な装置メーカーの方が加わることも。そうなると社員である私たちの責任も大きくなります。この仕事を通して培った、多くの方々との絆やつながりが、今の自分にとっては大きな財産だと感じますね。



第一修理チーム 班長

S.Sさん
2010年入社

舞鶴事業所
艦船修理部
工事グループ
高校(普通科)卒業

配属前には
しっかり研修!
安心だね!
プロへの第一歩も

新入社員技能研修・フォローアップ研修

もちろんスタート時は、何もできなくて当たり前。一流の造船マンを育てるための育成体制の充実も、JMUの強さの秘密です。まずは一定期間、造船の基礎知識を専門の指導員から学び配属後は現場で先輩が実務指導!配属先やキャリアによってプログラムも様々。じっくり成長していきましょう!



専門指導員による溶接の実務指導

2年目に向けた研修でのグループワーク



大型部品にも
きめ細やかな
心配り!

修理部 修理グループ
修理チーム 仕上
高校(機械科)卒業
K.Fさん

エンジン修理の仕上げを担当。例えば船の舵となる巨大な部品だと、わずかな角度の誤差が大きな歪みにつながります。大スケールでありながら微細な調整が必要な仕事です。



巨大な船に
自分の
仕事が残る!

造船部
外業チーム 溶接
高校(機械科)卒業
A.Iさん

旧海軍の艦船が好きでJMUに入社。巨大な船の「あの部分を自分が作ったんだ」という満足感はこの仕事ならでは。給料にも余裕はあるのですが、競馬にハマってるのは秘密です。



船ごとの
「違い」が難しく、
また面白い!

修理部 修理グループ
修理チーム 仕上
高校(機械造船科)卒業
K.Mさん

造船科で基本は学んできましたが、やはり実践は別。修理する船ごとにエンジンもプロペラも異なり個性があるんです。機械が好きならいつまでも「楽しめる」現場ですねえ…。



自衛隊艦艇は
驚きの
技術の塊!

修理部 修理グループ
修理チーム 電気
高校(機械科)卒業
J.Mさん



憧れの
大型バイクで
休日も充実!

造船部
船装チーム 船内
高校(商業科)卒業
H.Nさん

ワークライフバランスも充実しています。私は仕事を頑張って憧れのバイクNinjaH2を買いました。同僚も少し背伸びして高級車に乗ってる人が多いですね。楽しみがあっての仕事ですから!



覚えたことは
たくさん!
芋焼酎の味も
その一つ

造船部
機械チーム 地上
高校(機械科)卒業
Y.Tさん

エンジンルーム内に様々な部品を取り付けています。臨機応変にいろんな作業に対応するところが難しく、また楽しいですね。仕事の知識もですが、終業後に皆で飲むお酒の味も覚えました!

チームの
パワーを実感
できる仕事!

造船部 船殻グループ
大組チーム 取付
高校(機械科)卒業
R.Yさん

船を構成するブロックを溶接するための位置決め「取付」が自分の仕事。多くの人の努力の結晶であるブロック同士の接合がバチッと決まる瞬間の快感は、なかなか他では味わえませんよ!

福利厚生・社内イベント

楽しい行事もたくさん! 社会人生活のサポートがスゴい!

仕事以外でも、JMUで働く上で見逃せないポイントはたくさん!特に暮らしのサポート体制は充実しており、独身寮や社員食堂を活用して社会人生活デビューも万全。お金も経験もしっかり蓄えられて、将来に備えることができます。また造船業は地域の産業と深く結びついており、会社としても地域のお祭りやイベントには積極的に参加。地域の方々との多彩なふれあいは、社員にとっても最高に盛り上がる楽しいひとときです!



釣り大会やスポーツ大会で 隠れた才能発揮? 事業所内イベント



祭りと聞いて 黙っていられない性分よ! 地域イベントへの参加



各事業所の地元で催されるお祭りやイベントにも積極参加!
盛り上げ役として地域との交流を深めます。

日頃から磨きをかけた プロの技で勝負だ! 技能競技会



溶接やフォークリフトの操縦など、職種ごとに技能を競う年に一度の競技会。順位に応じた賞品もあり!



スゴいのは
仕事だけじゃない!
JMUでの生活も
魅力いっぱいだ!

事業所祭での家族向けイベント 湾内乗船ツアー

溶接・フォークリフト・
クレーン・玉掛け…etc
プロの証をゲット!
資格取得支援

スゴい!

技能資格の取得は、費用
も準備も会社が全面的
に支援。自分の技量を
どんどん高められます



スゴい!

身が引き締まるプロ仕様
の作業着やヘルメット。
意外と高価ですが、すべて
会社で準備されます

通勤に便利! 経済的にも助かる! 独身寮・社宅



休みも充実! 年間休日122日 & 有給休暇年間22日



*年間休日数は2022年度実績
*有給休暇は初年度から22日取得可能

仕事に向き合う自分も、
プライベートを
大切にしたい自分も、
JMUはどちらも
支えてくれるんだ!

スゴい!

休日面の充実で自
分の時間もたっぷ
り!遊びにも仕事
にも全力投球



この環境なら、自然と
一緒に“スゴい仕事人”
を目指して頑張ろう!

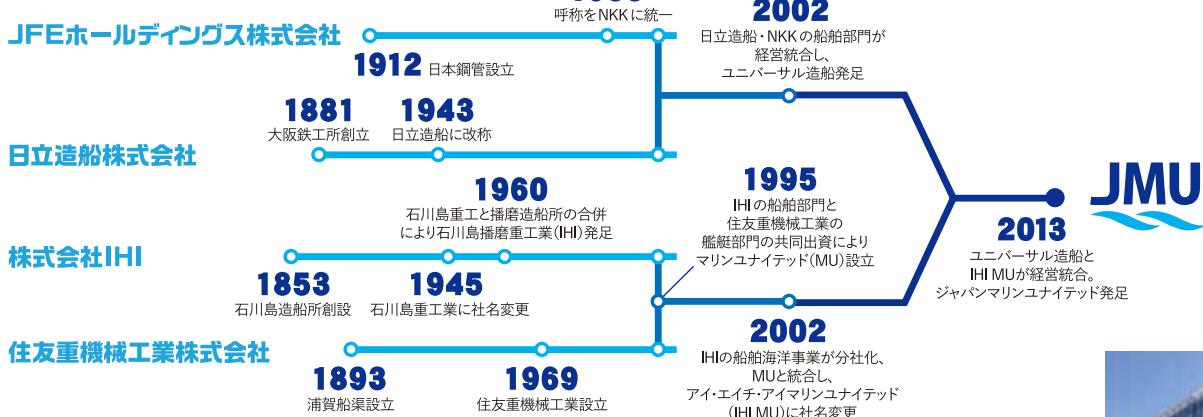
スゴい!

社員食堂ではうどんや
カレー、日替わり定食など
格安で提供。午後に向
けてエネルギーチャージ!

ボリュームと低価格が◎ お昼のご飯はここで! 社員食堂・売店

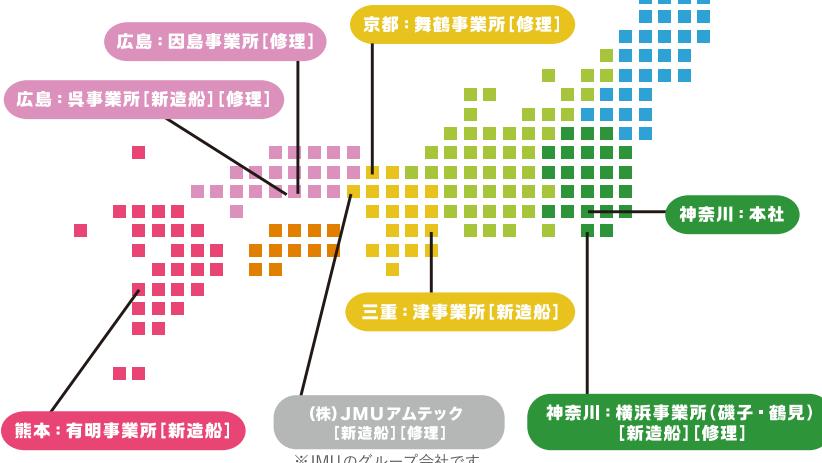


● 沿革



● 会社概要

社名：ジャパン マリンユナイテッド株式会社
本社所在地：〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目4番2号
TEL/FAX：TEL:045-264-7200 FAX:045-264-7202
代表者：代表取締役社長 瀧信之
事業内容：船舶・艦艇・海洋浮体構造物等の設計、製造、販売等
創立：2013年1月1日
資本金：575億円



兵庫：(株)JMUアムテック

ジャパン マリンユナイテッド 株式会社

JMUをもっと詳しく
知りたい方はこちら

